

第15回全国中学校ヨット選手権大会 レース公示 (NOR)

共同主催 全国中学校ヨット選手権大会連絡協議会 富山県セーリング連盟
共 催 北日本新聞社
後 援 富山県教育委員会 (公財) 富山県体育協会
射水市 射水市教育委員会 (公財) 射水市体育協会 射水市ヨット協会
(公財) 伏木富山港・海王丸財団 射水市中学校体育連盟
協 力 第一イン新湊 射水ケーブルネットワーク (株)
新湊漁業協同組合 とやま市漁業協同組合四方本所

1 期 日

- (1) 開 会 式 平成29年7月28日 (金) 15時00分～
(2) 競 技 平成29年7月29日 (土) ～30日 (日) 2日間
(3) 閉 会 式 平成29年7月30日 (日) 15時00分～

2 会 場

- (1) 開 会 式 海竜マリンパーク (富山県新湊マリーナ)
〒933-0222 富山県射水市海竜新町2番
TEL 0766-86-5440 FAX 0766-86-5441
(雨天時:海竜スポーツランド体育館<マリーナ向かい>)
(2) 競 技 海竜マリンパーク沖合
(3) 閉 会 式 海竜マリンパーク (富山県新湊マリーナ)

3 適用規則

本大会は、セーリング競技規則 (以下RRSという) に定義された「規則」を適用する。

4 競技種目

- (1) OP級男女個人戦 (2) ミニホッパー級男女個人戦
(3) シーホッパー級SR男女個人戦 (4) 学校対抗団体戦

※団体戦は、参加中学校単位で、各種目における個人成績にもとづき集計した結果 (後述第11項参照) によって中学校単位で競う。

5 日 程

- (1) 各日の予定は下記の通りとする。
- 7月28日 (金) 10:00～14:00 受付 (資格確認等) <艇庫2階>、計測<バース>
12:00～14:00 合同練習会 (大会側で海上にマークを設置し練習レース実施)
13:00～ 全国中学校ヨット選手権大会連絡協議会総会<マリーナ>
15:00 開会式、競技運営説明会 (監督・キャプテン会議) <マリーナ>
16:00 選手交流会<オーナーズハウス>
- 7月29日 (土) 9:55 ミニホッパー級・シーホッパー級SR第1レース予告信号
10:00 OP級第1レース予告信号
引き続きレースを行う
※ 引き続きレースを実施する場合、艇に注意を喚起するために、予告信号の少なくとも5分以前に、スタート信号艇に音響信号1声とともに「オレンジ旗」を掲揚する。
- 7月30日 (日) 9:25 ミニホッパー級・シーホッパー級SRその日最初の予告信号
9:30 OP級その日最初の予告信号
引き続きレースを行う
※ 最終日のレースの予告信号は、11:00以降発せられることはない。
15:00 表彰式・閉会式<マリーナ>
- (2) 1日に実施するレース数は、レース委員会の裁量によるものとする。

6 責任の所在

スタートするか、あるいはレースを継続するかどうかを決める責任は各艇にある。また、本大会の主催者・関係各団体及びレース委員会は、本大会前、大会中又は大会後に受けた物的損傷又は個人の負傷もしくは死亡に対する責任を否認する。

7 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する中学校のヨット部に在籍する生徒であること。
- (2) 年齢は、平成14年4月2日以降に生まれたものに限る。
- (3) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (4) 平成29年度（公財）日本セーリング連盟の会員であること。
- (5) 前項の(1)の条件を満たすことはできないが、前項の(2)(3)(4)の条件を満たし、かつ以下の条件を満たすことができる場合は、主催者の承認をもって参加することができるものとする。
●第14回全国中学校ヨット選手権大会に出場した選手及び北信越地区の県に住み、選手居住地の県セーリング連盟の推薦がある場合。
- (6) 参加選手は1艇につき2人まで登録できるものとし、乗員の変更は陸上においてのみできるものとする。なお、男女混合及び重複登録は認めない。

8 参加料

- (1) 参加料 選手1人 4,000円
- (2) 支払方法 下記口座に7月14日（金）までに振り込むこと。

北陸銀行 新湊西出張所
口座名 : 第15回全国中学校ヨット選手権大会実行委員会
(タビョウゴカセノクチュウガッコウヨットセンジュンタツイヅッコウイイカイ)
口座番号 : 普通 6025695

9 参加申込

- (1) 参加者は、所定の申込書に参加・宿泊等の必要事項を記入し、6月26日（月）まで（必着）に、下記の事務局へ送付すること。
- (2) セール番号は参加申し込み時に登録する。なお、それ以降の変更は特別な理由がある場合を除き認めない。

【参加・宿泊申込書送付先及び問い合わせ先】
第15回全国中学校ヨット選手権大会実行委員会 事務局 荒井 克範
〒933-0224 富山県射水市堀岡古明神20（射水市立射北中学校内）
TEL 0766-86-0016 FAX 0766-86-0593 E-mail : arai-katsunori@tym.ed.jp

10 計 測

本大会では、長さ8m、太さ6mm以上のパウライン（OP級は長さ8m、太さ5mm以上）、パドル、センターボードおよびマスト流出防止ロープを確認する。ただし、レース委員会が必要と判断した場合には、各クラスルールに則り詳細な計測を実施することができるものとし、その場合、各参加者は、レース委員会の指示に従わなければならない。

ミニホッパー級のセールについては、ミニホッパー級の競技規則に基づいたヤマハ純正のセール以外での出場も認める。（ただし、そのセールが純正セールとほぼ同規格であると認められる場合に限られる。）

11 レースの回数及び得点方式

- (1) 2日間で6レースを予定するが、1レースの成立をもって大会成立する。
- (2) 個人戦はRRS付則A4の「低得点」方式を適用する。
- (3) 艇の総得点は、すべてのレース（ただし4レース以上成立した場合は、その艇の最も悪い得点を除外する）の得点合計とする。これは、RRS付則A2を変更するものである。
- (4) 団体戦の得点方法は、以下のとおりとする。
 - ① 団体参加得点
 - ・5名以上参加したチームに10点を与える。
 - ・各クラスに参加したチームには5点を与える。（全クラスエントリーで15点）
 - ② 競技得点
 - ・各クラス上位8名（男女別なく、総合成績）に以下に記す得点を与える。
1位：10点、2位：8点、3位：6点、4位：5点、・・・7位：2点、8位：1点
 - ③ 得点集計方法
 - ・中学校ごとに、団体参加得点と各クラス競技得点のうち各団体の最上位者の競技得点の総和で団体戦の得点を計算する。
 - ④ 団体戦のタイ解消法
 - ・得点の総和がタイになった場合は、参加得点の多い方を上位とする。また、それでもタイが解けない場合は、各クラスの総合順位の上位数の多いチームを上位とする。

⑤その他

- ・団体戦の表彰は、学校単位とする。
- ・団体戦は各クラスそれぞれ総合成績を基本とする。したがって男女分けはしない。

12 帆走指示書

帆走指示書は7月中旬頃に各出場校へ郵送する。

13 コース

帆走するコースは、上下コースを基本とする。詳細は帆走指示書に記載する。

14 表彰

- (1)各クラス男女個人戦の優勝者には大会主催者ならびに北日本新聞社から優勝杯並びに賞状を授与する。
- (2)各クラス男女個人戦の男女各5位までの入賞者には大会主催者から賞状を授与する。
- (3)団体戦優勝校には大会主催者ならびに北日本新聞社から優勝杯並びに賞状を授与する。
- (4)団体戦の5位までの入賞校には大会主催者から賞状を授与する。

15 安全

参加者は離岸から着岸までの間は有効な浮力を有する適切な救命具を着用しなければならない。
(一時的に衣類を着脱する場合を除く)

16 サポートボート

- (1)サポートボートとは大会運営艇以外で、飲食物の授受のみできるボートあるいはヨットを指す。ただし主催団体の要請がある場合は、救助などの大会運営に参加すること。
(救助のために定員の $\frac{1}{2}$ 以上の乗船はしないこと)
- (2)サポートボートを持ち込む学校は事前に、開催地実行委員会に連絡し許可を取らなければならない。(問い合わせ先 富山県新湊マリーナ 高野 0766-86-5440)

今大会におけるその他の情報

- (1)競技中の疾病傷害等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- (2)参加者は健康保険証(コピーは不可)を持参すること。
- (3)開会式・閉会式には各校ごとに統一した服装(靴は運動靴)で参加すること。
- (4)開会式には原則として校旗又は部旗(またはその変わるもの)及びポールを持参すること。
- (5)艇は原則として自艇又は自己の責任によって用意したものとする。
- (6)艇の搬入及び搬出は次の期間とする。

搬入	7月28日(金)	8:30より
搬出	7月30日(日)	17:00まで

※7月27日(木)まで及び7月31日(月)以降については保管料・施設使用料が必要となる。
- (7)大会前の練習については、合同練習会以外は主催者は一切の責任を負わない。
- (8)炎天下の大会なので、大会参加者はそれぞれ帽子や水分補給を忘れないこと。
- (9)宿泊・弁当について
 - ・全国中学校ヨット選手権大会連絡協議会所属の選手・監督分の7月28日、29日の2日間の宿泊は主催者側で斡旋する。各県連盟推薦の選手監督の宿泊は各自で手配すること。
斡旋予定宿舎：第一イン新湊 ホテルイナホ 民宿彦五郎 民宿信一
※前泊、後泊が必要な場合は事前に相談すること。
 - ・宿泊数は参加申込時に所定の用紙に必要事項を記入の上、申し込むこと。
 - ・選手・監督分の7月28日、29日、30日の3日間の昼食については主催者側で斡旋する。料金はお茶込みで1人600円とする。
 - ・昼食数は参加申込時に所定の用紙に必要事項を記入の上、申し込むこと。
 - ・弁当料金は受付時に600円×人数分を事務局に支払うこと。
 - ・原則としてエントリーされた選手・監督及び引率責任者以外の宿泊・昼食の斡旋はしない。
 - ・申し込み数、入宿日等の変更及び取り消しがある場合は、参加申込書送付先の事務局までFAXですみやかに連絡すること。
 - ・競技会場と宿舎間の交通手段は各自で手配すること。

【全国大会に参加した場合に守るべき条件】

- ・大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- ・全国大会参加に際しては、原則として責任ある当該校校長又は教員ないしこれに準じ者が生徒を引率すること。
- ・また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。